

評 議 会 議 事 要 録

1 日 時 平成15年6月16日(月) 13時30分～14時25分

2 場 所 事務局第1会議室

3 出席者 吉本総長

早稲田 中塚 北村 各副総長

鈴木(理) 菅井 各総長補佐

野家(文) 菊池(教) 河上(法) 栗山(経) 玉井(医)

渡辺(歯) 宮城(工) 秋葉(農) 米山(国際文化)

猪岡(情報) 井出(生命) 奥脇(環境) 各研究科長

渡邊教育情報学研究部長

帯刀(加) 井小萩(流) 中村(通) 各研究所長

山田医学部附属病院長

笹野歯学部附属病院長

山田東北アジア研究センター長

海野(文) 中村(文) 荒井(教) 細川(教) 早川(法)

吉原(法) 大村(経) 河野(経) 花輪(理) 工藤(理)

国分(医) 大家(歯) 越後(歯) 榎本(薬) 竹内(薬)

野池(工) 山田(工) 宮澤(農) 小原(農) 井川(国際文化)

田中(国際文化) 佐々木(情報) 大島(生命) 飯島(生命)

新妻(環境) 木村(環境) 花田(金) 福田(加) 南部(流)

水野(通) 服部(多元) 各教授

(事務局)

長谷川事務局長 松川企画調整官 三浦総務部長 梶原経理部長

小島学務部長 新保施設部長 三枝情報化推進官

大友総務課長 吉田総務課課長補佐 佐藤総務課課長補佐

大川総務課総務掛長

4 欠席者 大西副総長

坂本（薬） 井上（金） 各総長補佐

中西（多元）研究所長

菅村（医） 根元（情報） 教授

5 議 事

評議会議事要録の確認

平成15年5月20日の評議会議事要録を承認した。

人事異動報告

議長から、配付資料に基づき人事異動の報告があった。

審議事項

（1） 大学間学術交流協定の締結について

議長から、国際交流委員会の議を経た、ロシア連邦のノボシビルスク国立大学及び台湾の国立中正大学との大学間学術交流協定の締結について提案があった後、佐藤学生国際交流専門委員会委員長から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

（2） その他

報告事項

（3） 教官人事について

猪岡小委員会委員長から、懲戒停職処分とした教官に係る、その後の経過等について報告があった。

（4） 平成15年度科学技術振興調整費「戦略的研究拠点育成」について

玉井医学系研究科長から、文部科学省から採択が予定されている「先進医工

学研究拠点形成プログラム」について、配付資料に基づき次のとおり説明があった。

国内では医工連携が遅れており、医者が工学者の協力を得て患者を診ることにより、患者のニーズにあった治験、治療を行う先進医工学に向けた意識改革を目指すこと。

先進医工学研究機構に「生体用材料創製」、「ナノメディシン」、「生命機能科学」及び「高度情報通信」の4分野を置き、全体で約20の研究課題を選定し、研究者は国内医学系から1/3、国内工学系から1/3、国外から1/3の内訳で、総勢60人程度になる見通しであること

3年目に「高度先進医療センター」を立ち上げ、5年後には「大学院医工学研究科」や、「未来医工学センター」の新設を視野に入れていること

次いで、中塚副総長から、科学技術振興調整費は総合科学技術会議の方針に沿って科学技術の振興に必要な重要事項の総合推進調整を行うための経費であり、日本の拠点として新しい要請に応えるため、全学で協力願いたい旨の発言があった。

(5) 特色ある大学教育支援プログラムについて

菅井総長補佐から、配付資料により、特色ある大学教育支援プログラムの募集概要の案についての説明とともに、各大学から1件の申請になる旨の発言があった。

次いで、議長から、今後は、大西副総長、坂本総長補佐及び菅井総長補佐を中心に、各部局と相談して対応することとなるので、協力願いたい旨の発言があった。

(6) 東北大学総長教育賞について

鈴木総長補佐から、配付資料により、今年度から実施する東北大学総長教育賞の要項及び概要についての説明とともに、今年度については、昨年度の実

績を評価し決定する旨の発言があった。

(7) 当面する学生問題等について

菅井総長補佐から、次のことについて報告があった。

6月2日(月)に宮城県警察と仙台南警察署は、3月28日に学生生活協議会協議員1名を転倒させた部外者1名を、傷害容疑で逮捕したと

学寮専門委員会から、現在も旧有朋寮に不法に居住していると思われる学生に対する教育的指導を、引き続き行う必要があるとの提案があり、6月9日開催の学生生活協議会で審議の結果、学生生活協議会協議委員長、同副委員長、学寮専委員長、同副委員長、不法居住している学生が所属する学部(法、理、医、工)からの選出委員各1名で構成する「旧有朋寮不法居住者関係学部連絡協議会」を学生生活協議会の下に設置することが了承され、今後、この問題に関する学部間の意見調整、具体的な指導内容等について協議することになったこと

(8) 国立大学協会総会について

議長から、6月10日、11日の両日に開催された国立大学協会総会について、配付資料に基づき次のとおり報告があった。

平成18年度から大学入試センター試験に外国語リスニングテストが導入され、高等学校を試験会場とすることが検討されていること

分離分割方式については原則としてこれを維持するが、各大学からの改善要望に関し、今後検討する予定であること

東北大学総長が第6常置委員会の委員長になったこと

(9) 規程の制定について

- 1) 東北大学医学部附属病院諸料金規程の一部を改正する規程の制定について

議長から、上記規程の制定について、配付資料に基づき報告があった。

(1 0) その他

1) 平成 1 5 年度 2 1 世紀 C O E プログラムについて

議長から、本学申請分の文部科学省ヒヤリング実施状況と国立 7 大学の文部科学省への申請状況について報告があった。

以上